令和８年度　第６回末野原地域会議　会議録

■日　時　令和８年９月１５日（火）　午後７時から８時５０分
■場　所　末野原交流館　２階　多目的ホール
■出席者　委員　　：１２名（欠席２名）
事務局（上郷支所）：下川支所長、伊藤担当長、永田主査
■次　第
「豊田市民の誓い」唱和
１　会長あいさつ
２　令和８年度第５回地域会議の会議録について
３　協議事項
「高齢者」の問題をざっと整理しましょう②～目指す姿、問題が起きる理由、実効策の整理～
４　その他
（１）１０月１日から上郷支所の開庁時間の変更について
（２）上郷地域バスについて
（３）次回の地域会議について

■議事（要約）
１　会長あいさつ　　省略

２　令和８年度第５回地域会議の会議録について

・第５回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

３　協議事項　「高齢者」の問題をざっと整理しましょう② ～目指す姿、問題が起きる理由、実効策の整理～

・事務局が提案した第６回の会議の進め方に対し、３種類の意見が出た。
　① 事務局案どおり「目指す姿、問題が起きる理由、実効策の整理」を行う
　② 事務局案は一旦保留し、高齢者に関する勉強会を早期に実施するため、勉強会に向けた質問事項を整理する
　③ 高齢者テーマを一旦保留し、別テーマを検討する
・その後の挙手確認では、①事務局案どおり進め、少なくとも現在整理している内容まではまとめてみる、という意見が多数となったため、「目指す姿、問題が起きる理由、実効策」を整理してみて、その結果を踏まえて、勉強会や方向修正を検討することとした。
・②③について検討したいグループは、①だけでなく②③についてもグループ内で話し合うことにした。
・目指す姿、問題が起きる理由、実効策の整理のためのグループワークシートは提出してもらい、次回の地域会議内で結果を共有することにした。

【意見】

＜進め方について＞

・今日整理をする中で、概ね方向性が決まってくると思うので、今回の事務局提案どおりでよいのではないか。

・現状は問題の明確化のみを行っており、中途半端なので、目指す姿、問題が起きる理由、実効策までやってみてはどうか。

＜勉強会について＞

・高齢者施策について知識が不足しているので、今のスケジュールを変更し、10月に勉強会ができないか。

・現状何を課題として捉えるべきか分からない。

・地域包括支援センターや民生委員などから実態を学びたい。

・勉強会をやる場合は、成功事例を教えてほしい。

・市の取組として高齢者として整理したようなデータや情報がほしい。

＜取り上げるテーマについて＞

・困っていない人も多いのではないか。困っている人はひとり暮らしで引きこもりのようになってしまった人。その後は施設などに入ってしまえば、状況は何もわからない。

・孤独、孤立対策はテーマとして大きすぎる。もう少し地域でできることを考えた方がよいのではないか。

・末野原特有の問題ではなく、全国的な問題。高齢者も子どもも答えが出ていないもの。大きなテーマでやれないことを話し合うより、まずは地域でできることを考えたらいいのではないか。

事務局から、次の事項について報告・連絡した。

（１）１０月１日から上郷支所の開庁時間の変更について

（２）上郷地域バスについて

（３）次回の地域会議について

・次回の地域会議について

とき　１０月２０日（火）　午後７時～９時

ところ　末野原交流館　多目的ホール